

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却について

建物は直接法による定額法で減価償却を実施している。

建物以外は直接法による定率法で減価償却を実施している。

(2) 消費税の会計処理方法

消費税込額で表示している。

2. 基本財産及び特定資産等の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産等の増減額及びその残高は、次のとおりである。

単位：円

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	5,070,766	1,267		5,072,033
定期預金	15,000,000	3,839	15,003,839	0
小計	20,070,766	5,106	15,003,839	5,072,033
特定資産				
会館取得積立資金三菱	0	15,000,000	0	15,000,000
会館取得積立資金JA	0	10,000,000	0	10,000,000
小計	0	25,000,000	0	25,000,000
その他固定資産				0
積立火災保険料	3,780,000	420,000	0	4,200,000
小計	3,780,000	420,000	0	4,200,000
合計	23,850,766	25,425,106	15,003,839	34,272,033

3. 固定資産の取得価額等、当期減価償却額、当期末残高は、次のとおりである。

単位：円

科目	取得価額	当期増加額	減価償却費	当期末残高
建物	23,021,337	0	1,686,743	11,776,147
車両	907,065	0	0	1
器具備品	3,017,910	0	442,327	1,080,627
合計	26,946,312	0	2,129,070	12,856,775